

富嶽三十六景
凱風快晴



富嶽三十六景「凱風快晴」

富嶽三十六景
神奈川沖浪裏



富嶽三十六景「神奈川沖浪裏」

百三十六景をイツキに展望！

北斎の

富士

富嶽三十六景と富嶽百景

平成27年 4月4日(土)～5月10日(日)
パラミタミュージアム 2階展示室 ※会期中無休

開館時間 午前9時30分～午後5時30分(入館は午後5時まで)
入館料 一般1,000円(4枚セット券3,000円)
大学生800円 / 高校生500円 / 中学生以下無料

【主催】 公益財団法人岡田文化財団パラミタミュージアム
【後援】 中日新聞社、伊勢新聞社、朝日新聞社、読売新聞社、NHK津放送局、三重テレビ放送、三重エフエム放送
【企画協力】 山形美術館

関連イベント

講演会「世界を驚かせた北斎」 4月19日(日)午後2時～
講師：浦上 満氏 (浦上蒼穹堂代表、国際浮世絵学会常任理事)

コンサート 5月10日(日)午後2時～
等：鹿野麻稀、伊藤昌子、井上万優菜
三味線：半澤遼太郎、鹿野竜靖



公益財団法人 岡田文化財団 パラミタミュージアム
〒510-1245 三重県三重郡菟野町大羽根園松ヶ枝町21-6
Tel.059-391-1088 Fax.059-391-1077
E-mail office@paramitamuseum.com http://www.paramitamuseum.com

北斎の富士

富嶽三十六景と富嶽百景

江戸の浮世絵師、葛飾北斎(1760~1849)。90年という生涯のなかで、浮世絵師として活躍した時期はおよそ70年に及びます。その間、北斎は役者絵や美人画、洋風画、歴史画、花鳥画、武者絵、そして摺物、狂歌絵本や読本の挿絵、肉筆画など「浮世絵」におけるほぼすべての題材を手がけました。

しかし、とりわけ北斎の名を不動にしているのは「赤富士」「大波」などを含んだ『富嶽三十六景』46枚連作の存在です。この作品は、発表当時から人気を集め、浮世絵に名所絵(風景画)のジャンルを定着させる要因となりました。

『富嶽三十六景』の刊行が終了すると、北斎は、さらに多くの図版を持つ『富嶽百景』に着手しました。『富嶽百景』は半紙本3冊によって構成された絵本です。3冊分102図それぞれに富士山をあしらい、故事説話を取り入れた北斎の独創性が見事です。

本展では、この北斎の二大富士「富嶽三十六景」と『富嶽百景』のすべてをご覧頂きます。「富嶽三十六景」は保存状態の極めて良い作品を含めて、いわゆる「表富士三十六図」と「裏富士十図」の全作品が揃っており、非常に質の高いコレクションです。一方の『富嶽百景』はこれまで、和綴じ本のため全作品を展示することは困難でしたが、今回は一図ごとに額装してご紹介いたします。

この機会に二大富士を通して、北斎芸術の新たな魅力を再発見していただければ幸いです。



富嶽三十六景「山下白雨」



富嶽三十六景「尾州不二見原」

北斎芸術の
新たな魅力を
再発見!



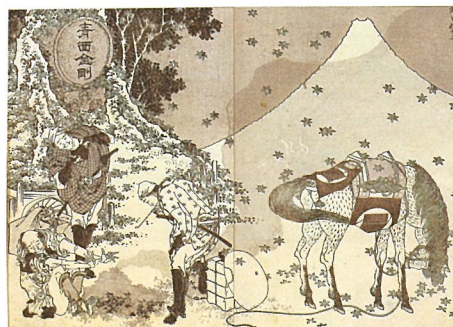
富嶽三十六景「駿州江尻」



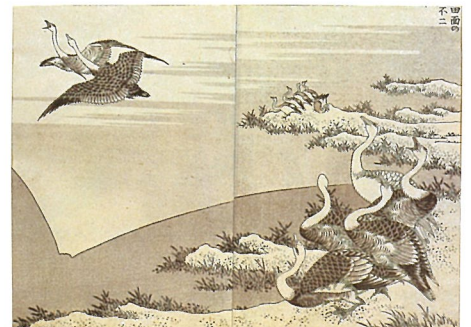
富嶽三十六景「遠江山中」



富嶽百景「登龍の不二」



富嶽百景「烟中の不二」



富嶽百景「田面の不二」

会期中のイベント

パラミタコンサート

4月12日(日)/4月26日(日) いずれも午後2時~

第13回子ども写生大会

5月5日(火・祝) 午前9時30分~午後3時

次回展示のお知らせ

画家岸田劉生の軌跡 — 劉生、再発見 — 会期 平成27年5月15日(金)~7月11日(土)

大正から昭和初期の洋画壇で特異な輝きを放った画家:岸田劉生(きただ りゅうせい)(1891~1929)の多面的な魅力を紹介。岸田劉生は38年という短い生涯にもかかわらず、日本近代絵画史に偉大な足跡を残しました。本展覧会では、笠間日動美術館コレクションから、少女から大人になる時期の愛娘、麗子を描いた「麗子十六歳の像」や(自画像)などの油彩画と、「白樺」を通して数多く手がけた装丁画に加え、水彩、墨画、素描、版画など100点を超える多様な作品を紹介します。

- お車をご利用の場合 / 東名阪「四日市」より国道477号線(湯の山街道)を湯の山方面へ約6.5km。■ 無料駐車場有り(普通車100台、大型バス駐車可)
- 電車をご利用の場合 / 近鉄「四日市駅」下車、近鉄湯の山線に乗り換え約25分、「大羽根園駅」下車、西へ300m。■ 全館バリアフリー、車椅子常備

